

令和7年度 第1回 学校運営協議会 議事録

令和7年6月7日（土）午前10時～正午
静岡県立掛川東高等学校 第1応接室

< 次 第 >

- (1) 委嘱状交付
- (2) 自己紹介
- (3) 校長挨拶及び令和7年度学校経営計画について
- (4) 桔梗ヶ丘祭（学校祭）の見学
- (5) 学校近況説明（進路実績、部活動実績、外部連携）
- (6) 意見交換
- (7) 連絡等

< 学校運営協議会委員 >

くれまつ かずき 樽松 一樹	元公立高等学校長
しばた かつあき 柴田 勝明	掛川市立西中学校長
はなむら かずひこ 花村 和彦	自治区代表（亀の甲区）
いたくら ひろみち 板倉 弘充	前PTA会長
なかやま ともみ 中山 朋美	掛西学園地域コーディネーター
まつうら のぞみ 松浦 望	子育てセンターとものもり副園長

< 静岡県立掛川東高等学校 担当職員 >

むらた そういち 邑田 聡一	校長
こすぎ ゆうすけ 小杉 友祐	副校長
わたべ よしのり 渡部 芳典	教頭
すぎもと じん 杉本 仁	事務長

< 連絡事項 >

- 1 今後の学校運営協議会開催予定について
 - ・第2回学校運営協議会
10月27日（月）PMを予定 授業参観等
 - ・第3回学校運営協議会（学校関係者評価委員会を兼ねる）
2月9日（月）PMを予定 学校自己評価報告等
- 2 その他
 - ・10月2日（木）体育大会
 - ・2月10日（火）総合探究発表会

学校運営協議会委員からのご意見

樽松様

（学校祭の様子より）

生徒たちが元気に過ごしている姿を見て安心しました。お客さんとして歩き回ると疲れることがあるため、座る場所が欲しいと感じましたが、そうした配慮が見られ、職員や生徒のホスピタリティが行き届いていると感じました。

（学校経営について）

今後、少子高齢化が進む中で生徒数が減少する可能性があるため、魅力的で持続可能な学校づくりが求められています。SNS での発信も引き続き行ってほしいです。3 年間この学校に勤務して、多くの伸びしろのある生徒が入ってきていると感じました。彼らを伸ばすためには、さまざまな機会を提供することが重要です。進学実績の向上は、先生方の指導と生徒自身の成長によるものです。今後も生徒の可能性を広げていってほしいと思います。

柴田様

（会議資料より）

生徒の活動の様子を見て、「自律と自立」や探究する姿勢が印象的でした。「探究」では自ら学びを深める姿勢が見られ、学校の方向性がしっかりと浸透していると感じました。保護者の協力もあり、地域に根付いた学校であることが実感できました。

（地域連携について）

中学 1 年生を対象に夏休みに勉強会を企画しており、近隣の学校の生徒さんにも協力をお願いしたいです。中高での連携が進み、高校生が勉強を教える機会があれば嬉しいです。

花村様

（地域の視点から）

今日は非常に活気のある祭りで、とても良かったと思います。いろいろとお世話になりました。地元に住んでいると、学生たちが家の前を通ったり、自転車で走ったり歩いたりしている姿をよく見かけます。特に、交通ルールをしっかりと守っている様子が印象的です。ただ、道路の一部が暗いところがあり、自治体からも照明の設置など改善をお願いしたことがありますが、まだ解決されていません。木を切ってもらったり、造園業者に相談したりもしていますが、登校時にその場所を通ることが多いため、皆さんが安全に登校できるよう、引き続き見守っていきます。

中山様

（学校祭の様子より）

学生たちが楽しそうに文化祭を過ごしている姿を見て、ほっこりしています。地域の方々が子どもを連れて文化祭を楽しむ姿も素敵です。

（総合探究について）

他の学校の生徒の例ですが、ハンドブックがあっても具体的に何を探究すればよいのかわからないという声がありました。中学生から高校生になったときに、自由度の高い

探究活動にギャップを感じる人が多いようです。このギャップを埋めるために、探究の導入部分や成果発表の見学の機会を設けることで、中学生が興味を持ち、「自分にもできるかもしれない」と感じられると思います。オンデマンドで視聴できる環境を整えば、参加しやすくなると思います。

（地域連携について）

大学生が幼稚園の草刈りに参加した際には、地域のつながりを感じる交流がありました。高校生の息子がいたときもボランティア活動の機会があり、このような地域の方々と交流できる場があれば嬉しいです。

松浦様

（学校祭の様子より）

吹奏楽の演奏や折り紙の垂れ幕を見て、友達を応援していたことなど、自分の経験を思い出しました。挨拶をしてくれる教え子や、保護者の方からも声をかけていただき、幼少期の教育に携わった者として懐かしさを感じ嬉しく思いました。

（学校経営について）

校長先生の「自立と自律」についての話からは、皆が自分を律している様子が見受けられました。今の子どもたちは夢を持ちにくい状況にあると感じますが、総合的な探究での学びを通じた復興支援の活動は素晴らしいと思います。総合的な探究での学びは人間力や生きる力を育むために必要であり、今後も学びが深まっていくことを期待しています。学校のホームページで文化祭の情報や写真を見ました。地域の方々も高校を選ぶ際に、そうした情報を参考にされると思います。SNSでの発信や地域との関わりを持つことで、共存し学び合うことができるので、そうした点を大切にいただければと思います。私も卒業してから新しい校舎に踏み入れたことがなかったのですが、こうして関わりを再開することができました。